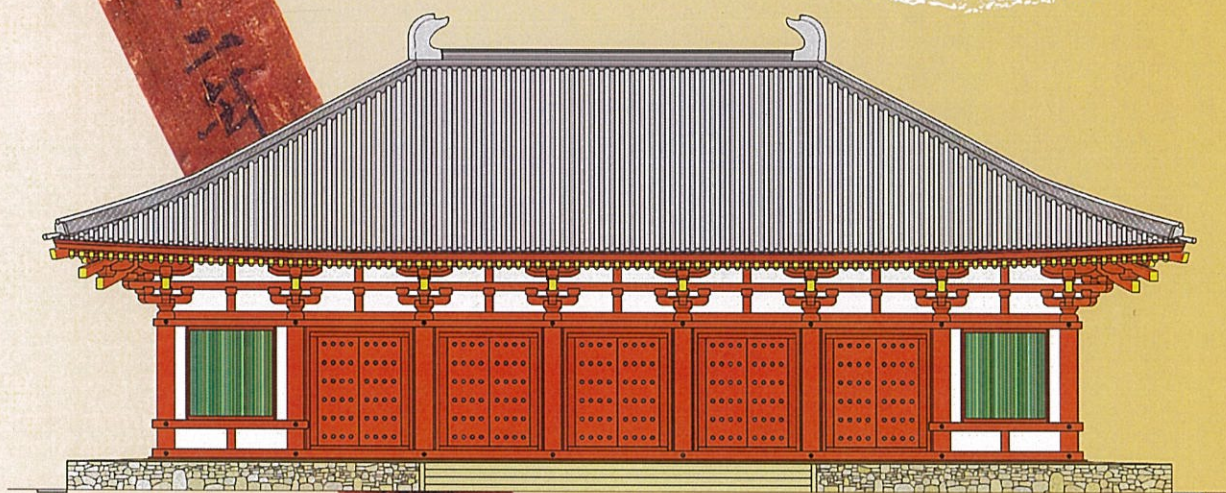


令和3年度 東広島出土文化財企画展

古代の東広島

附：古代安芸国の須恵器生産



第1期 令和4年1月8日(土)～2月3日(木)

会場：東広島市出土文化財管理センター・展示室

午前9時から午後4時30分(入館は午後4時まで)

※土曜・祝日は開館、ただし日曜休館

第2期 令和4年2月9日(水)～2月14日(月)

会場：東広島芸術文化ホールくらら・市民ギャラリー

午前10時から午後6時

入場料：無料

主な展示：西本6号遺跡・安芸国分寺跡など市内の古代遺跡出土品に加え、古代安芸国の須恵器窯の出土品を展示。

主催：東広島市教育委員会

問合せ先：東広島市出土文化財管理センター

東広島市河内町中河内 651 番地 7

(082) 420-7890



平成の時代になって以降、東広島では、全国的にも注目される古代遺跡の発見が相次いでいます。

そこで今回、全国で初めて飛鳥時代の神社遺跡が明らかとなった『西本6号遺跡』や「天平勝宝2年」銘の木簡とその共伴遺物により国分寺創建時期やそこで行われた儀式の一端が全国で初めて明らかとなった『安芸国分寺』をはじめとして、市内の古代遺跡について、一同に展示し、東広島の歴史の一端を理解し、出土文化財の魅力と価値について再認識する一助としようとするものです。

また、国分寺など公的施設に供給された須恵器の古代安芸国における一大産地が豊栄窯跡群をはじめとする東広島市内の窯跡群です。この機会に、これまで一同に展示されることがなかった古代安芸国の須恵器窯について、もう一つの一大産地である御調窯跡群の資料も併せて展示することで、東広島の遺跡にも供給されていた須恵器窯の様相についても知る機会にしようとするものです。

主な展示内容

- ① 飛鳥時代の神殿『西本6号遺跡』 出土品
- ② 奈良時代の官寺『安芸国分寺』 出土品
- ③ 古代の集落 出土品
- ④ 安芸国の須恵器窯 出土品

その他

期間内の令和4年2月11日（金・祝）13時～（16時閉会予定）、東広島芸術文化ホールくらら・サロンホールで令和3年度出土文化財報告会を開催します。